

12/4 朝日

首相、自統一教全系と面会

関係者証言 19年政調会長時代

岸田文雄首相が自民党政調会長だった2019年、世界平和統一家庭連合（自統一教全系）の友好団体のトップと自民党本部で面会していたと、複数の関係者が朝日新聞の取材に証言した。岸田氏はこれまで教団との関係について「知る限り関係はない」とし、関係や党所屬議員会議員に対する接見を求めていた。直前の説明責任が問われるところ。

▼29面=肯定も否定もせず

党本部で元米議長と面談時

朝日新聞は、友好団体関係者によると、岸田・因の友好団体「天皇平和トップ」と面会したがたつて複数回、岸田氏に事務所を通じて文書でたずねたが、明確な説明はなかった。

面談した。この場で、教

團の元会員で、投票出

票氏は岸田氏に名刺を渡

して自己紹介したとい

う。

岸田氏の事務所は投票

首相側「元米議長との面談 認識」

別の教団関連団体のトップもある。JPFは教団創始者の故・文難明氏

氏とシンクリッヂ氏が米大統領選の情勢などを語り合った。面談は30分以上となり、投票出と岸

氏との面会を含めた事実関係ないをだされたい」

「岸田首相は以前、自統一教全系のトップを含め、「お詫びを致す」と述べている。そん

な情報を耳にした2019年11月から約一年、この取材を続けてきた。首相側によれば、計5回、文書を事務所に送りたり職員で手渡したりして投票出との面会について質問している

視点

た。首相は教団との関係断絶を宣誓し、党所屬議員について点検と説明を求めた。そして今年10月には、教団の解散命令

に踏み切った。岸田氏の面会は、命令への出席や会費の支由、選舉投票なども頂いていた。今回

の主目的が元米下院議員の面談だった場合、報告すべき「接点」には該当しないのかもしれない。

安倍晋三元首相就職事件後、高額献金などの問題を抱える教団と政治家の接点が次々と発覚し

と妻で教団会員の姉妹子

氏が創設した団体で、シンクリッヂ氏はJPFの大規模な集会にたびたび出席するなど関係が深い。

岸田氏は昨年8月の内閣改選の際、教団との関係を点検し見直すことを受け入れた人物を閣僚に

選ばれた。「私は到底認めないと感じた」として、そのうえで「私個人は知らない限り当該団体とは関係ない」と説明していた。に接点があったら公表しなが

たが、岸田氏の名前はな

い。岸田氏は昨年9月、所属議員について教団側

と妻で教団会員の姉妹子

の認識だった」として、堤

かってた。

岸田氏は昨年8月の内

閣改選の際、教団との関

係を点検し見直すことを

受け入れた人物を閣僚に

選ばれた。

岸田氏は昨年9月、所属議員について教団側

と妻で教団会員の姉妹子

の認識だった」として、堤

かってた。

岸田氏は昨年9月、所属議員について教団側

と妻で教団会員の姉妹子

の認識だった」として、堤

かってた。

首相閣閣否定も肯定もせぬ

旧統一教会系団体「JPF」と面会

岸田文雄首相が世界平和連合（旧統一教会）の友好団体「JPF」と個人で面会していたと関係者が証言した。朝日新聞は繰り返し首相側に事実関係をたずねたが、否定も肯定もしないまま明確な説明がない。友好団体アッサムなどのはうな人物なのか。首相は党所属議員に教団側との関係について点検し説明を求めてきたにもかかわらず、面会の経緯や詳細をなぜ明かさないのか。（編集委員・大神也、高麗暦六、筆山大志） ▶一面参照

政治家とつながる役か

1955年10月と当時政調会

員だった岸田氏と国民党幹部で面談したのは二月一日。キンクリッチ元米下院議長（元JPF）と岸田氏とが会ったのは二月二日午後五時半。教団の友好団体「天國和平連合（JPF）」と関係が深かったのが、JPFの岸田氏は岸田文雄（元自民党政調会長）と岸田文雄の父の故・玄太郎氏（元全国議員会議員）の会見がある。岸田氏は教団の会長のほりしだい。

が創設。「隣には家庭基督教」と通じた平和への貢献」などを掲げ、日本を含めて約150カ国に支部があり、「世界平和連合」の本部も文鮮明・韓鶴子夫妻が創設した。

岸田氏は教団側の責任者として、ついでJPFの元大統領やイングリッシュ元米下院議長（元JPF）と党本部で面会した。

（左）岸田文雄（右）韓鶴子（中）岸田玄太郎（以下同）

10 教団の韓鶴子総裁が来日し、JPFが名古屋市で国際会議を開催した。出席した細田博之議員があいさつで、「今日の盛会を安倍総理に報告したい」と発言

10 岸田氏が首相に選出され、新内閣が発足

7 安倍晋三元首相が銃撃され死亡。容疑者が旧統一教会を憎む反対の供述

8 第2次岸田改造内閣発足

9 自民党が点検結果として、所屬議員379人のうち180人に教団との接点があったと公表

10 教団との接点が次々と明らかになった山縣大志郎経済再生相が辞任

10 文部科学省が教団への解散命令を東京地裁に請求

が創設。「隣には家庭基督教」と通じた平和への貢献」などを掲げ、日本を含めて約150カ国に支部があり、「世界平和連合」の本部も文鮮明・韓鶴子夫妻が創設した。

岸田氏は教団側の責任者として、ついでJPFの元大統領やイングリッシュ元米下院議長（元JPF）と党本部で面会した。

（左）岸田文雄（右）韓鶴子（中）岸田玄太郎（以下同）

10 教団の韓鶴子総裁が来日し、JPFが名古屋市で国際会議を開催した。出席した細田博之議員があいさつで、「今日の盛会を安倍総理に報告したい」と発言

10 岸田氏が首相に選出され、新内閣が発足

7 安倍晋三元首相が銃撃され死亡。容疑者が旧統一教会を憎む反対の供述

8 第2次岸田改造内閣発足

9 自民党が点検結果として、所屬議員379人のうち180人に教団との接点があったと公表

10 教団との接点が次々と明らかになった山縣大志郎経済再生相が辞任

10 文部科学省が教団への解散命令を東京地裁に請求

首相「関係ない」度々強調

事件から1カ月後の昨年

8月6日、岸田氏は山縣大志郎の元大統領が教団との関係に影響するか、山縣大志郎の元大統領が教団側を離職した教団の重鎮。

（左）岸田文雄（右）韓鶴子（中）岸田玄太郎（以下同）

（左）岸田文雄（右）韓鶴子（中）岸田玄太郎（以下同）

（左）岸田文雄（右）韓鶴子（中）岸田玄太郎（以下同）

が前提だ」と述べた。同年10月の衆院予算委員会では教団への質問権行使に因る答弁の中、「私は個人的には関係を持たず」に答えた。

（左）岸田文雄（右）韓鶴子（中）岸田玄太郎（以下同）

（左）岸田文雄（右）韓鶴子（中）岸田玄太郎（以下同）